

平成25年7月20日

(第2回)番組審議会議事録

FMはしもと株式会社

- 1 開催年月日 平成25年6月29日(土) 午前11時から午後12時30分まで
- 2 場所 和歌山県橋本市東家4-11-4
FMはしもと株式会社 本社
- 3 出席状況 総委員数 7名(出席委員数7名、欠席委員数0名)
出席委員の氏名(敬称略) 大野和彦、神谷和生、上鶴弘志、後藤加寿恵、
高崎正紀、松田良夫、森下功(五十音順)
放送事業者側出席者名 代表取締役 向井景子、取締役会長 向井嘉久藏
専務 庄路章、技術管理者 柳本喜孝
事務 杉本卓哉

4 議題

- (1) 番組表による番組説明と審議
- (2) 録音番組を聴いての審議(トップに聞く、行政情報、80'sグラフィティ、子育て
応援隊)
- (3) サイマル放送開始に対する審議

5 議事の概要

- (1) 会長より挨拶及び議題概要の説明。
- (2) 代表取締役より挨拶及び議題概要の補足。
- (3) 会長より議題の詳細説明。
- (4) 各議題の審議
 - ・番組表による番組説明と審議について全委員が承認
 - ・録音番組を聴いての審議について全委員が承認
 - ・サイマル放送開始に対する審議について全委員が承認
- (5) その他

質問1) 今後緊急を要する情報の情報源の信頼性の確保はどうしているのか。

(答申) 情報元が当社関係者(含パーソナリティ)の場合、詳細を聞きスタッフの判断により、放送する。当社関係者以外からの情報に関しては、入り次第、警察や消防等関係機関と連絡を取り、情報の信頼性を確保する。多くのパーソナリティ等スタッフで運営していく考えなので、人員が増加すれば、緊急放送の情報信頼性が高くなり素早い対応が容易になると考えられる。

質問2) 放送区域についてどこまでが放送区域となるのか。

(答申) 放送区域は橋本市、かつらぎ町、九度山町となっており、西はかつらぎ町の紀の川万葉の里(道の駅)まで聞こえるが、受信機や建物環境等により受信差があ

って、区域内でも受信出来ないとの指摘も多い。また、放送区域外であっても、東は御所の一部で聞こえるとの報告がある。山間部では、ノイズが激しく聞きづらい。その場所の環境によってノイズ、聞き易さは変化する。

質問3) 高齢聴取者の為の番組について

(答申) 高齢者が誕生日を迎えられた場合、贈り物として好きな曲をプレゼントするというような企画の番組を検討したい。

質問4) 防災ラジオを行政から配布すること及び防災協定について

(答申) 当局の放送を簡単に聞くことができる小型ラジオ(緊急時電源が自動で入る物)を行政から半額補助等で購入出来るような案を行政に提案していくと同時に、安価で購入、配布をできるように努力する。また夏に実施予定の【紀の川橋本 SUMMER BALL 2013(祭り)】にて、関係企業の協力を得て、防災ラジオのデモ機を出展し、パンフレット等を配布する予定。

6 審議会の答申または改善意見に対してとった措置

- ・ 当社番組「トップに聞く」のゲスト出演者名のホームページへの掲載について。
出演者の許可を得た上で掲載する。
- ・ 番組表をホームページだけでなく紙で配布することについて。
提携している地域情報誌より月1回、番組表を配布する。
- ・ 番組内での漢字の読みの誤読及び差別用語等の、訂正及びチェック体制の確立について。
生番組内での漢字読みの誤読及び差別用語を発したと会社が認識した場合、即時訂正を実施する。
- ・ ニュース読みの区切りの場所に違和感を覚えることについて。
ニュースの下読み(音読)の徹底を実施する。
- ・ 料理番組の音質の改善について。
調理者の動きでマイクの集音が悪かったことから、ピンマイクを利用する等の改善を行いたい。

7 審議会の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き	平成25年	7月20日
ホームページに掲載	平成25年	7月20日

8 その他の参考事項

特になし